

2023年度日本粘土学会学術振興賞の募集について

日本粘土学会では、学会活動の活性化を図ることを目的として日本粘土学会学術振興賞を設けています。この賞は、日本粘土学会学生会員が海外で行われる粘土科学に関する国際会議で発表を行う場合に、参加に要する経費の一部（5万円程度）を助成するものです。本年度の日本粘土学会学術振興賞の受賞者を下記のとおり募集します。

受賞資格：本学会の学生会員

対象会議：令和5(2023)年5月1日から令和6(2024)年4月30日までに行われる国際会議

応募方法：令和5年4月1日から4月15日までの期間に申請書を提出してください。申請書は日本粘土学会ホームページからダウンロードしてください。なお、講演（発表）を行うことを証明する書類（印刷されたプログラムなど）の写しを会議開催の1ヶ月前までに提出することとし、提出がない場合には受賞を取り消すものとします。

応募先：申請書類を添付ファイルとして以下のアドレスにe-mailで送付してください。またe-mailの題目は「学術振興賞申請書」としてください。なお、e-mailでの送付が難しい場合は申請書1部を、封筒の表紙に「学術振興賞申請書」と明記の上、以下の住所へ簡易書留または特定記録で郵送してください。

〒162-0801 東京都新宿区山吹町358-5 アカデミーセンター

一般社団法人日本粘土学会事務局

電話：03-5937-0249, ファックス：03-3368-2822, E-mail: clay-post@bunken.co.jp

選考方法：この賞の受賞者数は原則として毎年2名以内とし、選考は学術振興積立金運営委員会で行います。選考にあたり、必要な場合には資料の追加提出を求めることがあります。また、提出書類は返却しません。

発表と授賞：授賞の決定は、本人に通知するとともに「粘土科学」誌上で発表します。授賞は2023年度粘土科学討論会会期中に行います。

その他：この賞を受賞して国際会議などに参加した者は、帰国後2ヶ月以内に受賞発表の内容を論文にまとめて、「CLAY SCIENCE」に投稿することが義務付けられています。帰国後2ヶ月以内に投稿がない場合には受賞を取り消し、助成金の全額を返還いただくこととなりますのでご注意ください。なお、過去の受賞者も応募可能ですが、受賞回数は最大2回までとします。

問い合わせ先：以上の募集要項について不明な点は、下記に問い合わせてください。

2023年度学術振興積立金運営委員長 山崎淳司
早稲田大学 創造理工学部 環境資源工学科
E-mail: ya81349@waseda.jp